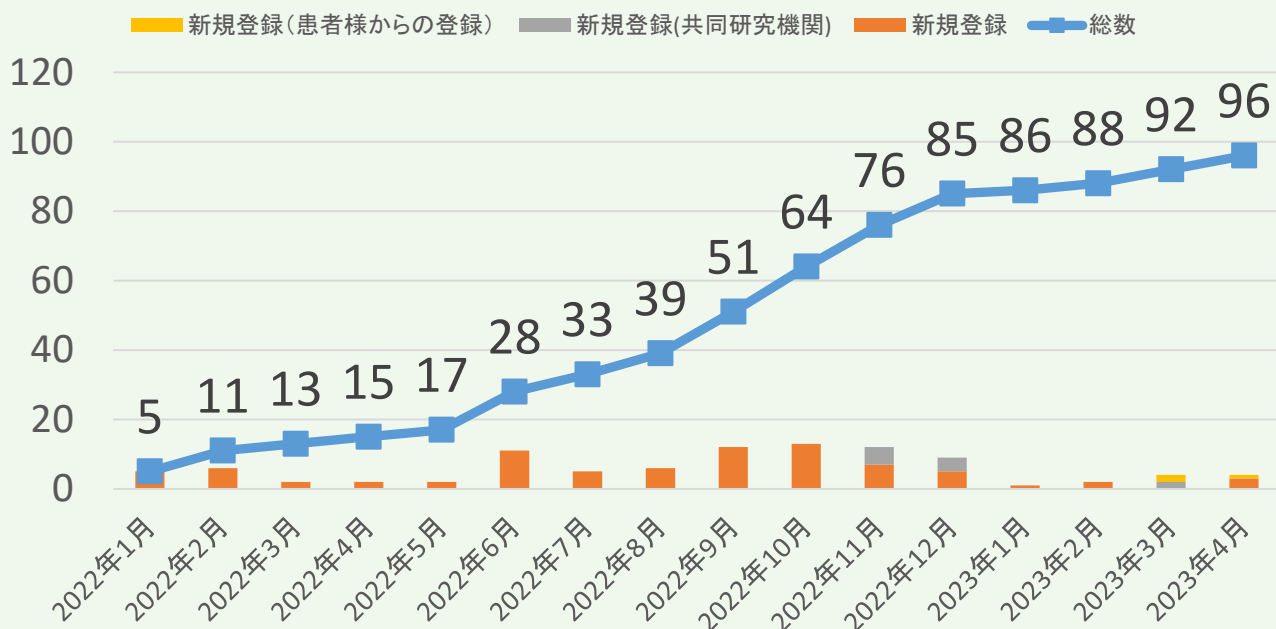


## 現在の登録人数・施設

2022年1月よりこのレジストリ研究の患者登録が開始し、2023年4月末までに96名の方のご登録を頂きました。現在は3つの病院からの登録が進行中ですが、さらに5つの病院からも登録ができるようになるための手続きを進めています。今後も協力病院を拡大することで、同じ病気をお持ちの皆様へご案内をできるように進めて参ります。

登録して下さった皆様には、これからも最新の情報をお届けしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



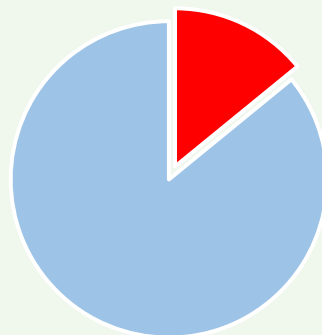
# 2021年CIDP全国調査

2021年に行われた調査で全国のCIDP患者数は4000人を超えていることがわかりました。CIDPの病状が進行しているときに行う治療では主に副腎皮質ステロイド、免疫グロブリン療法、血液浄化療法が第一選択とされています。多くの患者さんはその第一選択治療が有効ですが、一部には治療が効きにくい方がいらっしゃいます。

治療の効きにくい患者さんは、この全国調査でCIDP全体の14%程、つまり560人の患者さんが該当することがわかりました。これらの患者さんには有効な治療法がまだ確立されていません。

今後このレジストリに蓄積されたデータを新規治療開発に活かすことを目指していきます。

治療抵抗性あり  
14% 約560人



## NF155抗体/CNTN1抗体について

NF155抗体、CNTN1抗体などの自己抗体が一部の患者さんで陽性となることが最近分かってきました。これらの抗体が陽性の患者さんは、治療が効きにくく、症状も特徴的なことから、2021年に発表されたCIDPの国際ガイドラインでは、従来のCIDPと区別して扱われることになりました。これらの抗体が陽性の患者さんを対象としてリツキシマブの開発が進められています。

リツキシマブは、一部の免疫細胞に作用するお薬です。自己免疫が関係するご病気などの治療に広く使用されています。リツキシマブが作用する免疫細胞が病気の原因に大きく関わっている場合にはとても有効なので、結果が期待されます。



## ホームページ

このレジストリのホームページがございます。登録者数や進捗など、ニュースレターだけでは伝えきれない内容も随時更新予定です。問い合わせフォームなどもございますので、ぜひご覧ください。

ホームページURL: <https://www.janima.org>

下の2次元バーコードを読み込んでいただくこともアクセス可能です。



### 【お問合せ先】

神経免疫疾患レジストリ研究事務局

担当：青墳佑弥、水地智基、三澤園子

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-15

TEL 043-239-7670 Mail : [info@janima.org](mailto:info@janima.org)